

資料3

様式2 厚木市報道資料			発 信 日
 (式典、催し、大会等)			令和8年1月21日
応募総数80点から最優秀賞を決定 あつぎジビエバーガーレシピコンテスト最終審査会			
1	主 催	リンクボール (福島大地代表取締役社長)	
2	協 力	厚木市	
3	日 時	令和8年1月26日(月) 正午~午後1時	
4	場 所	ダ・ブッチャーズ本厚木本店 (中町2-9-17)	
5	目 的	地域資源であるジビエを新たにブランド化し、ジビエの需要拡大と消費者への普及を図ります。	
6	概 要	<p>「市農産物等ブランド化交付金」を活用した「あつぎジビエバーガーレシピコンテスト」を開催。応募総数80点から、1次審査を通過した上位5レシピを実食により最終審査します。</p> <p>1 コンテストの経緯</p> <p>(1) 昨年10月15日から11月14日まで申し込みを受け付け。</p> <p>(2) 94件の申し込みがあり、レシピ考察用の「鹿肉パテ」と「バンズ」を配布したところ80点の応募がありました。</p> <p>(3) 12月中旬から1次審査(書面)を行い、上位5点を選考。</p> <p>2 審査基準</p> <p>①独創性=新しい食べ方を提案しているか②見栄え=彩り、盛り付けの見栄えは良いか③味わい=食感や味わいは良いか④普及性=材料入手や調理はしやすいか⑤汎用性=幅広い年代に食べやすいか⑥地域性=地元産農産物が使われているか</p> <p>3 表彰内容</p> <p>最優秀賞(1点)=3万円相当の賞品、優秀賞(2点)=1万円相当の賞品、特別賞(2点)=5千円相当の賞品</p>	
7	P R し た い内 容、セ ー ルス ポ イ ン ト な ど	<ul style="list-style-type: none"> 最優秀賞を受賞したバーガーは今後、「青空と大地 七沢温泉食の市」(七沢808) や「グットエイジングストア」(中町2-7-16)などの市内店舗で販売されます。 2月1日に文化会館駐車場で開かれる市民朝市では、コンテストで使用した「鹿肉パテ」「バンズ」を500円で販売します。 	
8	添付資料	審査員紹介	
9	本資料の 問合せ先	部課名	環境農政部 農業政策課 (農林・鳥獣担当課長 山下秀詔)
		電 話	(046)225-2812

審査員紹介



審査委員長
厚木市長
山口 貴裕
TAKAHIRO

「あつぎ愛」を胸に、市民が誇りを持てる魅力あふれるまちづくりに取り組む。地域資源を活かした持続可能な農業の振興を目指し「地産地消」を積極的に推進しており、ジビエを活用した地域活性化にも力を入れている。



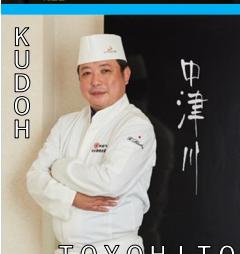
ハンバーガー探求家
松原 好秀
YOSHIHIDE

2004年よりハンバーガーの“探求”を始め、20年で4,000個以上のハンバーガーを実食。ハンバーガー専門誌「HAMBURGER STREET」を自主出版（08年、09年）、次いでハンバーガーショップのガイド本を出版（10年、14年 幹書房刊）、ハンバーガーに関わるさまざまな活動を展開。雑誌やWEBへの寄稿・連載、テレビ・ラジオなどの出演も多数。



全国農協食品(株)
代表取締役社長
金子 千久
CHI HISATO

全国農業協同組合連合会（JA全農）で30年以上キャリアを重ね、2023年6月から全国農協食品株式会社の代表取締役社長として牽引。農畜産物の流通だけに留まらず、商品の企画や開発、加工を一貫して手掛け、関わる全ての方々に喜んでいただくことを目指している。



(株)レンブラントホテル
マネジメント
統括総料理長
工藤 豊人
TOYOHITO

レンブラントホテル厚木の統括総料理長として、ホテルの調理部門全体を統括している。2007年に和食料理長へ就任後、2013年からは和洋中すべての料理を統括し、厚木市優秀技能者賞を受賞するなど、地域から高い評価を受けている。



(株)高島屋
近藤 篤司
ATSUSHI

高島屋で商品の企画・仕入れから販売戦略を統括。現在は商品選定や新規ブランドの開拓、魅力ある売場づくりに注力している。近年は、持続可能かつエシカルな素材として「ジビエ」に着目。なかでも丹沢の豊かな自然が育むジビエに、百貨店ならではの新たな価値と可能性を見出す。



アーリーマウンテン
ワークス(株)
代表取締役
金子 友弥
TOMOYEA

本職は、革製品のオーダーメイド。匠の技術でレザークラフトの魅力を最大限引き出すことを得意としており、全国百貨店等にも出店。生きた命を余すところなく使う。そのことから、現在は獵友会で鳥獣被害対策なども行いジビエ食の研究も。また、地域自治会長も務めながら、地域を楽しく活動するための里山再生にも力を入れている。



神奈川県獵友会
会長
安藤 忠幸
TADAYUKI

獵友会として、農作物等に被害を与える有害鳥獣の駆除や追い払いなどを行うこの道55年のベテランハンター。現在は、神奈川県獵友会の会長、厚木支部の支部長を務めるなど、厚木市の鳥獣被害対策に日々取り組んでいる。



猪・鹿問屋
阿夫利山荘
磯崎 敬三
KEIZOU

伊勢原市獵友会の大山高部屋有害駆除班代表を務めるベテランのハンター。また、捕獲した猪・鹿を無駄なく活用するため、ジビエ施設である「山のお肉 猪・鹿問屋 阿夫利山荘」を立ち上げ、伊勢原市を中心に秦野市・厚木市のジビエ振興に大きく貢献。さらには伊勢原市の大山観光や山岳救助にも長年携わるレジェンド。